

平成25年度事業計画

北海道・東北未来戦略会議

I. 「第8回 ほくとうトップセミナー」の開催

北海道・東北地域における官民のリーダーが一堂に会し、地域が抱える諸課題について活発な意見交換を行うことにより、お互いの共通認識を醸成するとともに、当地域における今後の発展戦略を企画立案し、それを推進する。

継続

1. 開催場所

秋田県（北海道東北地方知事会議の開催地）

2. 開催時期

開催県及び北海道東北地方知事会と調整を図る。

3. 参加者

北海道・東北未来戦略会議の構成団体（14団体）の長とする。

4. プログラム

（1）構成

- ・「基調講演」「意見交換」で構成。

（2）「基調講演」

- ・有識者を招聘し、今後の地域戦略の参考に資する。

（3）「意見交換」

- ・基調講演の内容等を踏まえ、官民のトップが意見交換を行う。

（4）プログラムおよびテーマの詳細

- ・会長団体、開催県及び事務局が総会以降に詳細を詰め、幹事会（7月頃開催）の了承を得る。

Ⅱ. 海外との経済交流拡大に向けた広域連携方策の推進

香港をはじめとする海外との経済交流拡大に向けた広域連携方策を具体的に推進するため、『「観光・物産・文化」一体型事業に関する検討部会』のメンバーを見直し、北海道・東北地域の情報発信事業の展開と地域製品の販売事業の推進について検討を行う。

1. 香港国際旅游展（ITE 2013）への参加

- (1) 東日本大震災で生じた風評被害の払拭及び北海道・東北地域の復興と元気な姿を海外にアピールするため、香港で開催される国際旅游展（ITE2013）に出展し、香港で既に取り組んでいるショップ事業と連携を図りながら、風評払拭に向けた復興・観光・地域文化の情報発信と地域製品の紹介・展示等を行う。

新規

時期：平成 25（2013）年 6 月 13 日（木）～16 日（日）

場所：香港・コンベンション&エキシビションセンター

2. 地域製品の販売事業の推進

- (1) 北海道・東北の認知度向上、地域製品の販売促進や旅行客の誘致促進を目的に、昨年 4 月に正式オープンした「Japan Super」（北海道・東北協力ショップ）の効果的な利活用を図る。

継続

- (2) シンガポールやタイにおける旅行会社の支店を活用し、各道県の地域製品を取り扱うカタログ販売等について検討を行う。

継続

Ⅲ. 今後の官民による広域連携方策についての検討

「第7回ほくとうトップセミナー」での提案等を踏まえながら、今後の官民による広域連携プロジェクト等について検討を行う。

1. 北海道・東北地域の目指す姿と連携方策についての検討

- (1) 北海道・東北地域における環境変化を踏まえ、当地域において考えられる広域連携プロジェクト等について、『官民による広域連携プロジェクト研究会』を設置し、検討を行う。

新規

①研究会の構成

- ・各構成団体 企画部局課長補佐クラスで構成

②主な検討内容・進め方

北海道・東北地域の官民が連携して取り組むべき施策をまとめた「真の分権型社会における広域経済圏の形成に関する調査研究報告書」（平成21年6月）及び有識者の意見等を参考にしながら、東日本大震災後の環境変化等を踏まえた、考えられる広域連携プロジェクト等を取りまとめる。

Ⅳ. 総会、幹事会の開催について

会議名	開催回数	開催場所	会議概要
総会	年1回程度	仙台市等	事業報告・決算の承認、事業計画・予算の決定並びにその他必要な事項について審議。 ・事業報告及び決算の承認 ・事業計画及び予算の決定 ・その他
幹事会	年4回程度	仙台市等	総会で決議した事項の執行及びその他会務の執行に関する事項について協議。 ・事業実施状況に関する協議 ・事業計画及び予算等の協議 ・その他

※事業の進捗に応じ、臨時に会議を開催する場合がある。

以上